

レベル端子ボックス

MXOP-LB-001

【取扱説明書 1.0.0】

本製品は、トリガーアンテナより出力される磁界の出力レベルを、テスターで簡易的に確認するための機器です。

本書の内容は、製品の仕様も含め改良のため予告なく変更することがあります。本書に掲載されている内容は、2017年1月のものです。



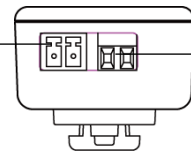
1.トリガーコイルを接続

△ 本製品を取り付ける本体機器の電源を、必ず OFF にしてから接続してください。

差込式端子台

差込式端子※を使って、トリガーコイルを接続します。

※RT301などの本体機器に付属の差込式端子

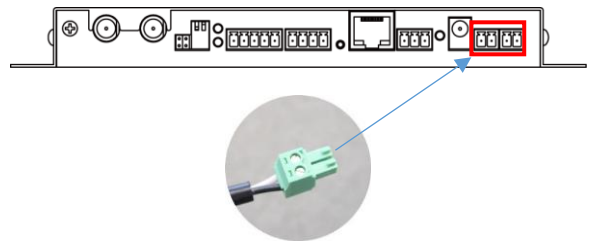


ネジ式端子台

差込式端子が無いトリガーコイルとの接続の際は、こちらを使用してください。

2.本体機器に接続

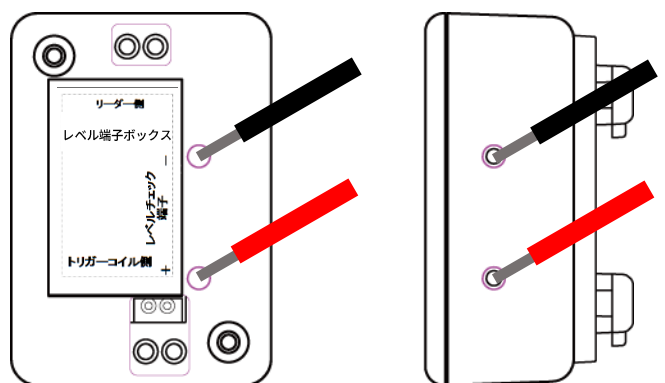
本製品に接続済みの差込式端子を本体機器（TRG コネクタ）に接続します。



※上図は RT301 の接続例です。機器によって TRG コネクタの場所が異なる場合があります。

3.レベルチェック

デジタルマルチメーターを DC 電圧測定モードにして、レベルチェック端子にテスター棒を差し込みます。



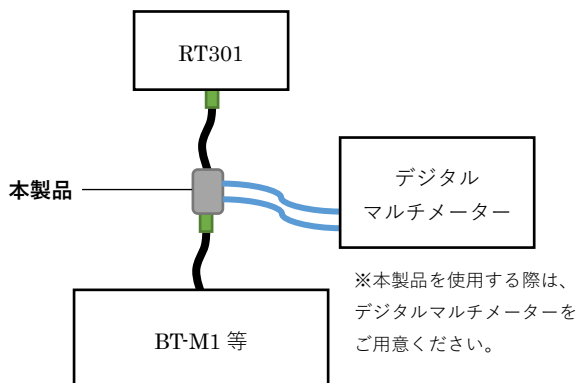
蓋側、右側面側のどちらでも測定できます。

トリガー磁界が正常に出力されていると、デジタルマルチメーターで数百 mV～数 V の電圧が表示されます。

△使用上のご注意

- 各線はしっかりと確実に接続してください。
- 改造・分解しないでください。
- 激しい衝撃を加えないでください。
- 幼児の手に触れる場所に放置しないでください。
- 異物を入れないでください。
- 水が入ったり、濡れたりする場所で使用しないでください。
- 本製品の上にものを置かないでください。
- 湿気や埃の多い場所、油煙や湯気があたる場所で使用しないでください。

接続のイメージ



外形図

